

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2022年12月22日から2032年12月20日まで
基本方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資対象	インドの企業の株式あるいは預託証券等を主要投資対象とします。
投資態度	<ol style="list-style-type: none">主としてインドの金融商品取引所に上場している、あるいはその他の金融商品取引所またはそれに準ずる市場で取引されているインドの企業または同国において関連する事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。株式等の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向などを勘案して、運用担当者が適切と判断した場合には、現金割合の引上げ等により、株式等への投資割合を下げることがあります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none">株式への投資割合には制限を設けません。新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。一般社団法人投資信託協会規則に定める一の者に対するエクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として35%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、同規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。 ※ 投資制限は、これらに限りません。(くわしくは、信託約款に記載されています。)
分配方針	年4回(原則として毎年3月20日、6月20日、9月20日、12月20日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 <ol style="list-style-type: none">分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。委託会社が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

インド株式ファンド

運用報告書(全体版)

第1期(決算日:2023年3月20日)

第2期(決算日:2023年6月20日)

受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。
このたび、「インド株式ファンド」が、2023年6月20日に第2期の決算を迎えましたことから、第1期から第2期までの運用状況につきましてご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

カレラアセットマネジメント株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号
アーク森ビル12階

<https://www.carrera-am.co.jp/>

お問い合わせ先: 管理部

電話番号: 03-6691-2017

受付時間: 営業日の午前9時から午後5時

◆設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 ブルームバーグ・ インド大中型株価指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(円換算指数)	期 中 騰落率			
(設 定 日) 2022年12月22日	円 10,000	円 —	% —	3,579	% —	% —	% —	百万円 1,840
1期(2023年3月20日)	9,554	0	△ 4.5	3,305	△ 7.7	90.0	—	2,475
2期(2023年6月20日)	10,805	50	13.6	3,969	20.1	91.0	—	3,145

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注4) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてブルームバーグ・インド大中型株価指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。

◆当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数 ブルームバーグ・ インド大中型株価指数		株式 組入比率	株式 先物比率
			騰落率	(円換算指数)	期 中 騰落率		
第 1 期	(設 定 日) 2022年12月22日	円 10,000	% —	3,579	% —	% —	% —
	12月末	10,070	0.7	3,576	△ 0.1	85.2	—
	2023年1月末	9,892	△ 1.1	3,406	△ 4.8	89.3	—
	2月末	10,122	1.2	3,412	△ 4.7	91.3	—
	(期 末) 2023年3月20日	9,554	△ 4.5	3,305	△ 7.7	90.0	—
第 2 期	(期 首) 2023年3月20日	9,554	—	3,305	—	90.0	—
	3月末	9,815	2.7	3,334	0.9	89.2	—
	4月末	10,039	5.1	3,519	6.5	87.0	—
	5月末	10,492	9.8	3,796	14.9	90.9	—
	(期 末) 2023年6月20日	10,855	13.6	3,969	20.1	91.0	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。

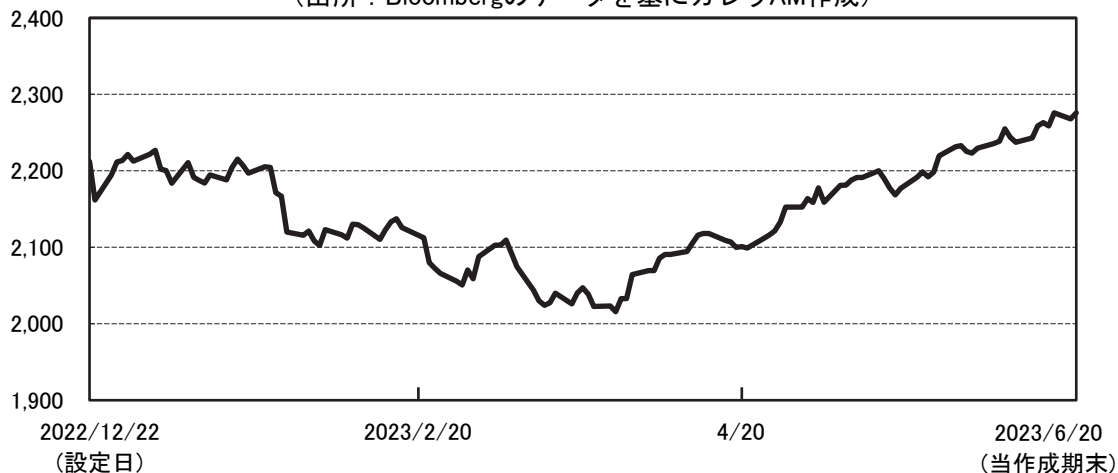
(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの運動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてブルームバーグ・インド大中型株価指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。

◆当作成期の運用状況と今後の運用方針(2022年12月22日から2023年6月20日まで)

<経済・株式市場の動向>

ブルームバーグ・インド大中型株価指数
(出所：Bloombergのデータを基にカレラAM作成)



インド・ルピア/円(仲値)
(出所：一般社団法人投資信託協会のデータを基にカレラAM作成)

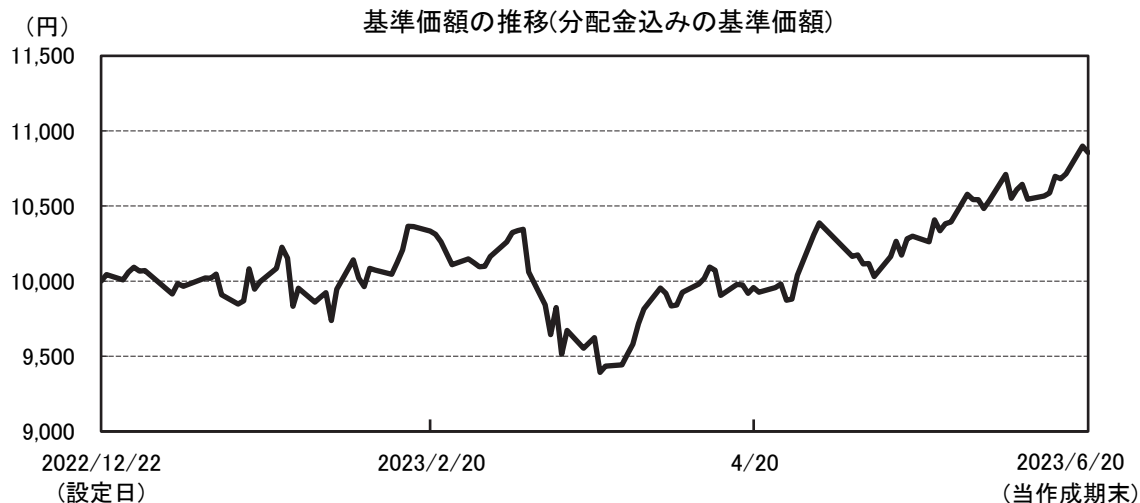


世界株式市場は、世界各国でインフレ抑制が課題となっており、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開になっています。当期初は、景気の軟着陸への期待から世界的に株価が緩やかに反発し、米ドルは下落基調になりました。2023年3月以降、米国で複数の地方銀行が破綻したことによる金融不安から、株式市場は一時調整する局面がありました。当期後半は、米国で利上げ停止への期待が広がったことから、グロース企業を中心に世界の株式市場は堅調に推移しました。

この中で、参考指数であるブルームバーグ・インド大中型株価指数は、設定日比+2.0%となりました。為替市場は設定日比で、インド・ルピーが8.7%インド・ルピー高/円安の1.75円となりました。

<運用状況と今後の運用方針>

・運用状況



期中は、株式組入比率を高位に維持し、期末時点での株式組入比率は91.0%としました。

期末の基準価額(分配金込み)は10,805円、期中騰落率は+8.6%となりました。

分配金については、基準価額・市場動向等を総合的に勘案して、50円に決定しました。

・今後の運用方針

インドでは人口増加が続いており、今年、中国を抜き世界一の人口大国となりました。若い人口が、経済成長を牽引し、近い将来インドは世界第三位の経済大国となる見通しです。また、昨今では、中国依存のサプライチェーンの脆弱性が明らかとなったため、世界中の企業が、インドを新たな生産拠点として注目しており、インドに大きな経済効果をもたらすことに期待しています。

当ファンドは、このようなインド経済全体の中長期的な成長の恩恵を享受するよう、成長性、収益性、財務健全性、バリュエーション、業種別配分、流動性を考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。

留保金の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

<分配原資の内訳>

(単位：円・％、1万口当たり・税引前)

決 算 期	第1期 (2022年12月22日～2023年3月20日)		第2期 (2023年3月21日～2023年6月20日)	
	当期分配金	—		50
(対基準価額比率)	—		0.461	
当期の収益	—		50	
当期の収益以外	—		—	
翌期繰越分配対象額	0		805	

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項 目	当 作 成 期 (2022年12月22日～2023年6月20日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	10,071円	—	作成中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	74円 (27) (44) (3)	0.736% (0.273) (0.436) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成中の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	14 (14)	0.139 (0.139)	(b) 売買委託手数料＝作成中の売買委託手数料÷作成中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷) (そ の 他 1) (そ の 他 2)	11 (1) (0) (8) (1) (1)	0.108 (0.009) (0.004) (0.076) (0.014) (0.006)	(d) その他費用＝作成中のその他費用÷作成中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ 法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・ 証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・ 金銭信託に係る手数料
合 計	99円	0.983%	

(注1) 作成中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

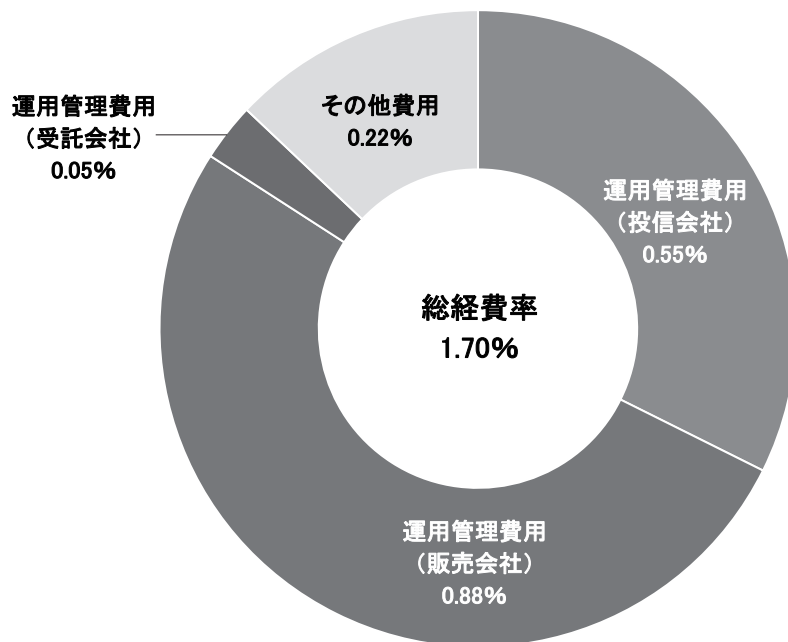
(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**1.70%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当作成期中の売買および取引の状況(2022年12月22日から2023年6月20日まで)

株 式

決 算 期		第 1 期 ~ 第 2 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	ア メ リ カ	百株	千ドル	百株	千ドル
		11,567	23,155	640	3,392

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 1 期 ~ 第 2 期
(a) 過去 6 ヶ月の株式売買金額	3,552,144千円
(b) 過去 6 ヶ月の平均組入株式時価総額	2,260,185千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.57

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◆主要な売買銘柄(2022年12月22日から2023年6月20日まで)

株 式

買 付		第 1 期 ~ 第 2 期					
		買 付			売 付		
		銘 柄	株数	金 額	平均単価	銘 柄	株数
	千株	千円	円		千株	千円	円
INFOSYS LTD-SP ADR(アメリカ)	234	545,815	2,332	WNS HOLDINGS LTD-ADR(アメリカ)	21	247,490	11,785
ICICI BANK LTD-SPON ADR(アメリカ)	167	479,975	2,874	DR. REDDY'S LABORATORIES-ADR(アメリカ)	15	119,475	7,965
HDFC BANK LTD-ADR(アメリカ)	53	475,824	8,977	TATA MOTORS LTD-SPON ADR(アメリカ)	28	91,698	3,274
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A(アメリカ)	50	403,255	8,065				
DR. REDDY'S LABORATORIES-ADR(アメリカ)	44	317,667	7,219				
WIPRO LTD-ADR(アメリカ)	370	235,887	637				
WNS HOLDINGS LTD-ADR(アメリカ)	21	221,286	10,537				
MAKEMYTRIP LTD(アメリカ)	54	197,144	3,650				
RENEW ENERGY GLOBAL PLC-A(アメリカ)	130	92,369	710				
TATA MOTORS LTD-SPON ADR(アメリカ)	28	86,756	3,098				

(注) 金額は受け渡し代金。

◆利害関係人との取引状況等(2022年12月22日から2023年6月20日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆組入資産の明細(2023年6月20日現在)

外国株式
上場、登録株式

銘柄	当作成期末(第2期末)			業種等	
	株数	評価額			
		外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	千ドル	千円		
INFOSYS LTD-SP ADR	2,340	3,704	526,851	***	
ICICI BANK LTD-SPON ADR	1,670	3,819	543,217	***	
WIPRO LTD-ADR	3,700	1,727	245,759	***	
DR. REDDY'S LABORATORIES-ADR	290	1,747	248,593	***	
HDFC BANK LTD-ADR	530	3,521	500,912	銀行	
(アメリカ・・・米国店頭市場)					
MAKEMYTRIP LTD	540	1,442	205,220	消費者サービス	
RENEW ENERGY GLOBAL PLC-A	1,300	768	109,275	公益事業	
(アメリカ・・・ロンドンインターナショナル市場)					
STATE BANK OF INDI-GDR REG S	17	117	16,659	銀行	
AXIS BANK LTD- GDR REG S	14	82	11,748	銀行	
LARSEN & TOUBRO-GDR REG S	26	75	10,687	資本財	
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	500	3,115	443,046	***	
合計	株数・金額	10,927	20,122	2,861,971	
	銘柄数<比率>	11	-	<91.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

◆投資信託財産の構成

(2023年6月20日現在)

項目	当作成期末(第2期末)	
	評価額	比率
株式	千円	%
	2,861,971	90.3
預金、金銭信託等、その他	308,803	9.7
投資信託財産総額	3,170,774	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建純資産(2,879,625千円)の投資信託財産総額(3,170,774千円)に対する比率は90.8%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1ドル=142.23円です。

◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年3月20日) (2023年6月20日)現在

項 目	第 1 期末	第 2 期末
(A) 資 産	2,485,602,212円	3,170,774,395円
預金、金銭信託等	258,397,255	297,853,172
株式（評価額）	2,227,204,957	2,861,971,972
未 収 配 当 金	-	10,949,251
(B) 負 債	10,517,302	25,142,226
未払収益分配金	-	14,555,975
未払信託報酬	8,323,455	10,378,308
その他未払費用	2,193,847	207,943
(C) 純資産総額(A-B)	2,475,084,910	3,145,632,169
元 本	2,590,658,550	2,911,195,145
次期繰越損益金	△ 115,573,640	234,437,024
(D) 受 益 権 総 口 数	2,590,658,550口	2,911,195,145口
1万円当たり基準価額(C/D)	9,554円	10,805円

(注1) 当ファンドの第1期首元本額は1,840,775,068円、第1～2期中追加設定元本額は1,073,356,186円、第1～2期中一部解約元本額は2,936,109円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第1期末0.9554円、第2期末1.0805円です。

◆損益の状況

第1期（自2022年12月22日 至2023年3月20日）

第2期（自2023年3月21日 至2023年6月20日）

項 目	第 1 期	第 2 期
(A) 配 当 等 収 益	928,638円	11,452,717円
受 取 配 当 金	399,473	10,949,251
受 取 利 息	529,165	503,466
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 105,975,694	358,702,283
売 買 益	56,187,357	381,814,708
売 買 損	△ 162,163,051	△ 23,112,425
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,638,201	△ 10,810,822
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	△ 115,685,257	359,344,178
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	-	△ 115,645,015
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	111,617	5,293,836
（配当等相当額）	(45,453)	(369,937)
（売買損益相当額）	(66,164)	(4,923,899)
(G) 計 (D+E+F)	△ 115,573,640	248,992,999
(H) 収 益 分 配 金	0	△ 14,555,975
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 115,573,640	234,437,024
追 加 信 託 差 損 益 金	111,617	5,293,836
（配当等相当額）	(45,453)	(369,937)
（売買損益相当額）	(66,164)	(4,923,899)
分 配 準 備 積 立 金	-	229,143,188
繰 越 損 益 金	△ 115,685,257	-

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第1期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(45,453円)より分配対象収益は45,453円(10,000口当たり0.17円)ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

(注5) 第2期計算期間末における費用控除後の配当等収益(11,118,663円)、費用控除後の有価証券等損益額(232,580,500円)、および信託約款に規定する収益調整金(5,293,836円)より分配対象収益は248,992,999円(10,000口当たり855円)であり、うち14,555,975円(10,000口当たり50円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決算期	第1期	第2期
1万口当たり分配金 (税引前)	0円	50円

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)